

同時資料提供

大阪市政記者クラブ
大阪科学・大学記者クラブ
大阪教育記者クラブ
南大阪記者クラブ
関西レジャー記者クラブ

平成 29 年 9 月 21 日
大阪市立自然史博物館
TEL: 06-6697-6222

「大阪自然史フェスティバル 2017」を開催します

大阪市立自然史博物館では、「大阪自然史フェスティバル 2017」を関西文化の日である平成 29 年 11 月 18 日（土）、11 月 19 日（日）に開催します。

「大阪自然史フェスティバル」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体等が一堂に会して出展する文化祭です。100 団体以上の関連する博物館や企業も参加し、活動紹介やワークショップ等を通じて、市民のみなさんに大阪周辺の自然の現状や自然に関わる楽しさを知っていただくために、自然史博物館と認定特定非営利活動法人大阪自然史センターの共催で開催します。

「大阪自然史フェスティバル」は、2003 年、2004 年、2006 年、2009 年、2011 年、2012 年、2016 年と過去 8 回開催し、2007 年、2010 年、2013 年、2015 年にはテーマを鳥に絞った「大阪バードフェスティバル」、2008 年には「かんさい自然フェスタ」と、さまざまなフェスティバルを実施してきました。各回の来場者は 1 万人を超え、多くの方々に「自然の文化祭」を楽しんでいただいております。

今回は、現在進行中の大阪市の生物多様性戦略に関連したシンポジウム「Do you know 生物多様性? ～大阪市生物多様性戦略に向けて～」が開催されます。大都市大阪で、なぜ生物多様性が必要なのでしょうか。どうしたら都市の身近な自然を守り、多様な生きものが見つかる場所を作っていくことができるのでしょうか。企業、市民、学識者、行政といった様々な立場の方の意見も聞きながら、みんなで考えていきます。

今回も自然に興味のある多くの方々の来場をお待ちしております。

■開催概要

1. 名 称：「大阪自然史フェスティバル 2017」
2. 期 間：平成 29 年 11 月 18 日（土）、11 月 19 日（日）
3. 会 場：大阪市立自然史博物館 本館および博物館玄関前ポーチ、ネイチャーホール
（花と緑と自然の情報センター2 階）
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23（長居公園内）
TEL：06-6697-6221 FAX：06-6697-6225
HP：<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>
地下鉄御堂筋線「長居」下車 3 号出口・東へ 800m
JR 阪和線「長居」下車東出口・東へ 1000m

4. 入 場 料：無料

※平成 29 年 11 月 18 日（土）・11 月 19 日（日）ともに「関西文化の日」のため、博物館本館入館料も無料となります。

5. 開催時間：午前 9 時 30 分～16 時 30 分（ただし両日とも入館は 16 時まで）

6. 開催内容

◆ブース展示（両日とも開催）

本館・ネイチャーホール・ポーチなどで、出展団体による活動紹介や標本などの展示、自然をテーマとした参加体験型の工作・ゲームコーナーなど。水槽での生き物展示もあります。

◆ワークショップ（両日とも開催）

様々な自然観察・自然保護教育プログラムを実施します。受付は当日会場で行います。

◆世界の双眼鏡・望遠鏡が勢揃い（両日とも開催）

コーワ、ニコン、ケンコー、ツァイスなど、各社の双眼鏡・望遠鏡が勢揃いします。

場所：自然史博物館 玄関前ポーチ

◆ 講習会

「谷口高司鳥絵工房『谷口高司のたまご式鳥絵塾』」

野鳥図鑑で有名なイラストレーター、谷口高司氏による楽しい鳥や恐竜の絵の描き方講習会です。

日 時：<小学 3 年生以上：ハシビロコウ>	11 月 18 日（土）14：30～15：30
<大人～中学生向け：ヤイロチョウ>	11 月 19 日（日）11：00～12：00
<小学 3 年生以上：エナガ>	11 月 19 日（日）13：00～14：00
<小学 3 年生以上：ルリビタキ>	11 月 19 日（日）14：30～15：30

参加費：1000 円（画材代）

定 員：各回先着 30 名

主 催：谷口高司鳥絵工房

その他：画像の持込不可、写真撮影禁止、保護者の同席不可

「叶内拓哉とバードウォッチング」

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、長居植物園内でバードウォッチングをします。

日 時：11 月 18 日（土）10：30～11：30

参加費：無料

定 員：先着 50 名

講 師：叶内 拓哉氏（野鳥写真家）

主 催：興和光学株式会社

「叶内拓哉 野鳥の話 アレコレ」

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、野鳥撮影はもちろんのこと、豊富な経験・知識を元にした野鳥に関する話を聞くことができます。

日 時：11 月 18 日（土）12：30～14：00

参加費：無料

定 員：先着 30 名

講 師：叶内 拓哉氏（野鳥写真家）

主 催：興和光学株式会社

「大阪湾にやってきたイルカと鯨」

大都市大阪に面する大阪湾、そこにクジラ・イルカの仲間スナメリが居ることをご存知でしょうか？そして実はそれ以外にも、驚くほど多くのクジラやイルカの仲間たちが大阪湾を訪れているのです。今回は知られざる大阪湾とクジラ・イルカたちとの関わりを、鍋島先生の豊富な体験から、おもしろ楽しく聞かせていただきます。

日 時：11 月 19 日（日） 14:00～15:30

参加費：無料

定 員：先着 30 名

講 師：鍋島 靖信（大阪市立自然史博物館友の会 会長）

主 催：公益社団法人大阪自然環境保全協会 大阪湾スナメリ観察応援隊

「はじめての鳥みたい（隊）！（探鳥会）」

長居植物園内でバードウォッチングをします。野鳥を観察することが初めての方、まだあまり経験のない方も大歓迎です。

日 時：11 月 19 日（日） 10：30～12：00、13：30～15：00

参加費：無料

定 員：各回先着 50 名

主 催：日本野鳥の会大阪支部

「植物園の小さな秋を見つけよう」

長居植物園の植物や昆虫を観察して、秋の気配を探してみましょ。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

日 時：11 月 19 日（日） 11：00～12：00、14：00～15：00

参加費：無料

定 員：各回先着 30 名

主 催：大阪市立自然史博物館友の会

その他：長居植物園内で昆虫などの採集はできません。

◆講堂プログラム

<11 月 18 日（土）>

「ダニ・マックス 嫌われダニの愛し方 ～優雅なダニの奇妙な生態～」

ダニはゴキブリと並んで滅びてほしい生物ナンバーワン。でも、地球上に生息する 5 万種を超えるダニのほとんどは、人間とは全く関わりのない自由気ままな生活を送っています。驚くほど多様で奇妙な姿をした森のダニ達が生きるためにとった戦略とは？人間に利益をもたらすダニとは？人間にとってのダニがもたらす良い面と悪い面など、誤解を解きながらダニの魅力を最大限にお伝えいたします。世界の最新ダニ研究もあわせて紹介します。

日 時：11 月 18 日（土） 13：00～15：30

会 場：自然史博物館本館 講堂

参加費：無料

講 師：島野 智之氏（法政大学）

主 催：関西自然保護機構

<11月19日(日)>

シンポジウム「Do you know 生物多様性? ~大阪市生物多様性戦略に向けて~」

日時: 11月19日(日) 10:00~12:15

会場: 自然史博物館本館 講堂

参加費: 無料

プログラム:

10:00 開催あいさつ 堀井 久司氏(大阪市環境局環境施策部長)

10:10 基調講演 花田 眞理子氏(大阪産業大学大学院人間環境学研究科教授)

※大阪市環境審議会委員、生物多様性部会会長

10:40 大阪市生物多様性地域戦略[中間報告(案)]

大阪市環境局環境施策課(岡本環境施策課長)

11:00 パネルディスカッション(会場参加者との意見交換含む)

○コーディネーター:

佐久間 大輔(大阪市自然史博物館 学芸課長代理)

○パネリスト:

【学識】花田 眞理子氏(大阪産業大学大学院人間環境学研究科教授)

【学識】清野 未恵子氏(神戸大学大学院人間発達環境学研究科特命助教)

【企業】佐々木 正顕氏(積水ハウス株 環境推進部部长)※生物多様性部会委員

【市民】梅原 徹(認定特定非営利活動法人大阪自然史センター理事長)

【行政】堀井 久司氏(大阪市環境局環境施策部長)

12:00 閉会・アンケート

(その他)東住吉区田辺大根の紹介(東住吉区役所協力)

主催: 大阪市環境局

協力: 大阪市立自然史博物館、認定特定非営利活動法人大阪自然史センター

講演会『ヤイロチョウ営巣発見 80周年記念講演』

ヤイロチョウは、熱帯地域から日本などに飛来して繁殖する渡り鳥ですが、80年前に四国の四万十川流域の森で最初に営巣が発見されるまでは、ごく稀に日本に飛来する迷鳥と考えられていました。妖精のように神秘的で *Pitta Nympha* の学名が付けられたヤイロチョウは、絶滅危惧種・高知県の鳥・四万十町の鳥などに指定されています。生息地の森や、台湾、中国、マレーシア、タイ、韓国などに出かけて解明した謎の生態を美しい写真と共に紹介します。

日時: 11月19日(日) 13:30~15:30

会場: 自然史博物館本館 講堂

参加費: 無料

講師: 中村 滝男氏(公益社団法人生態系トラスト協会会長)、中西 和夫氏(公益社団法人生態系トラスト協会理事・写真担当)

主催: 公益社団法人生態系トラスト協会、日本野鳥の会大阪支部

7. 主 催：

大阪市立自然史博物館、認定特定非営利活動法人大阪自然史センター、関西自然保護機構

8. 協 賛：

カールツァイス株式会社、協栄産業株式会社、株式会社ケンコー・トキナー、興和光学株式会社、株式会社ニコニイメージングジャパン、株式会社 阪神交易、ベルボン株式会社、リコーイメージング株式会社、株式会社 レイマー

9. 協 力：

大阪生物多様性保全ネットワーク、谷口高司鳥絵工房、公益財団法人日本野鳥の会、日本野鳥の会大阪支部、公益社団法人生態系トラスト協会

10. 出展者：大阪周辺の自然観察団体など 115 団体・個人（予定）

芥川倶楽部・あくあぴあ芥川、Atelier Φ、育英高等学校科学部、池田・人と自然の会、伊丹市昆虫館、伊丹市昆虫館友の会、茨木・高槻自然に親しむ会、大阪教育大学地学研究会、大阪市、大阪市環境局・東住吉区、公益社団法人 大阪自然環境保全協会、認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館友の会、大阪生物多様性ネットワーク、大阪生物多様性普及啓発キャンペーン・大阪府／協力 (株) 海洋堂、大阪石友会、大阪鶴橋鮮魚卸商協同組合、大阪府、大阪変形菌おっかけ隊、大阪みどりのトラスト協会、乙田休耕田クラブ、カールツァイス株式会社、カエル工房、橿原市昆虫館友の会、旅する移動オーガニックカフェ Cafe Pitwu、河内長野野鳥の会、関西自然保護機構 (KONC)、関西バードカービングクラブ、関西野生生物画クラブ (略称 KaNAC)、きしわだ自然資料館・きしわだ自然友の会、きのこ好きのためのキノコサロン、岐阜県立森林文化アカデミー、協栄産業株式会社、NPO 法人 共生の森、京都・冠島調査研究会、恐竜愛好会 ジェラシックパー君、近畿地学会、近大ホネホネ団と (株) アクアテイメント、クジラの雑貨屋さん、くまばち造形雑貨店、包み屋 (くるみや)、株式会社ケンコー・トキナー、NPO 法人コウノトリ市民研究所、神戸芸術工科大学ホネ・プロジェクト、興和光学株式会社、こばみつ亭、昆虫プロテインの entomo、Scientific Idea、さえずり本舗、堺自然観察会、堺自然ふれあいの森、サンバプロジェクト in 大阪、里山の山野草を守る会、佐野書店、自然環境研究オフィス、特定非営利活動法人 シニア自然大学校 研究部野鳥科、NPO 法人 信太の森 FAN クラブ、ジュゴン保護キャンペーンセンター、ジュニア自然史クラブ、特定非営利活動法人 すいた市民環境会議、凶鑑 T、STUDIO SAIZU、STUDIO D'ARTE CORVO&株式会社キウイラボ、須磨海浜水族園ボランティア、成安造形大学小田研究室、公益社団法人生態系トラスト協会、全国カヤネズミ・ネットワーク、泉北野鳥の会、たかを窯、谷口高司鳥絵工房、たまねぎ茶屋、丹波市役所 恐竜・観光振興課、TEAM 魚っしょい！、地学団体研究会大阪支部、御菓子司 津村屋、NPO 法人東洋蝙蝠研究所、栃木屋工房、長野北高校科学同好会、なにわほねほね団、奈良教育大学自然環境教育センター、株式会社ニコニイメージングジャパン、錦織公園フォレストークラブ、西日本自然史系博物館ネットワーク、西宮貝類館、西淀自然文化協会、NPO 法人 日本チョウ類保全協会、特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会、日本バードカービング協会、公益財団法人日本野鳥の会、日本野鳥の会 大阪支部、日本野鳥の会 京都支部、日本野鳥の会滋賀、寝屋川市自然を学ぶ会、のぐちてつや、浜寺公園自然の会、株式会社 阪神交易、PIZZA ROTOLO ピッツァアロトロ、兵庫県立淡路景観園芸学校 (兵庫県立大学淡路緑景観キャンパス)、piyopiyobrand、BOOKS、株式会社文一総合出版、ベルボン株式会社、骨好き中学校教師の会、本山寺自然環境保全地域を考える協議会、マンボウなんでも博物館、水辺に親しむ会、南大阪昆虫同好会、八尾自然の会、野鳥生活、羊毛フェルトあど〜ちん、淀川管内河川レンジ

ヤー、淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク、理科はんこ屋さん、リコーイメージング株式会社、株式会社 レイマー、和然工房（わぜんこうぼう）（50音順）

11. 問合せ

◆フェスティバルに関するお問い合わせ

大阪自然史フェスティバル事務局（認定特定非営利活動法人大阪自然史センター内）

TEL：06-6697-6262 FAX：06-6697-6306

MAIL：fes2017@mus-nh.city.osaka.jp

「大阪自然史フェスティバル2017」公式webサイト

<http://www.omnh.net/npo/fes/2017/>

◆取材・広報・広報用画像に関するお問い合わせ

大阪市立自然史博物館 総務課 広報担当 山上（やまがみ）

〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23（長居公園内）

TEL：06-6697-6222 FAX：06-6697-6225 MAIL：k-yamagami@ocmo.jp

■ 広報用提供写真

1. 会場内の出展ブースの様子
(ネイチャーホール)



2. 日本野鳥の会大阪支部による
バードウォッチング入門講座



3. 会場内の出展ブースの様子
(玄関ポーチ)



4. 大阪市立自然史博物館友の会による
自然観察体験



5. 自然の素材を使った工作体験
(イメージ)

